

NewsLetter



Japan Association in the UK | 209a Princess Park Manor, Royal Drive, London N11 3FS
Web: <https://japanassociation.org.uk> | E-mail: secretary@japanassociation.org.uk

事務局長: 鈴木ナオミ
英国日本人会ニュースレター第325号 24 July 2025
Registered charity number: 1145493

理事会だより

●7月2日に行われた理事会の抜粋●

●孫崎総領事をご帰朝されることになりました。2年間お世話になりました。

●6月に新任の太田仁理事が都道府県人会部長を担当1回のゴルフ大会、併せて懇親会のとりまとめをする。

●昨年9月以降に80名の新規入会者があり、9月初旬に新入会員のための懇親会開催を決定。

●理事運営指針集の見直しをする。

●来年の墓地周年記念について今後協議をすすめる。

訃報

ここ2年間に渡り闘病生活を続けていらした丸茂和博さんが、残念ながら7月に闘病先の日本でご逝去なさいました。

享年75歳でした。

ここで丸茂さんのご冥福を心よりお祈りいたします。 合掌

会 員 部

●今月の会員の動き●

新入会員: 4名 会員数: 422名 Wing 会員: 18名 SOAS Speech Contest 入賞者: 8名 大学生 Speech Contest 入賞者: 2名 名誉会員 8名 全会員 458名

更新フォーム <https://forms.gle/73VXC8UCXdJHftuQA>

お問い合わせ membership@japanassociation.org.uk

●7月よりご入会の方は、お支払いの年会費が会員年度 2026年9月末まで有効となります(3ヶ月分フリーオファー)。この機会に是非、お知り合いやお友達をご紹介ください。

●会員特典サービス協賛店は下記を参照ください。

<https://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協賛店リスト/>

●組織 <https://japanassociation.org.uk/理事会構成/>

●会則 <https://www.japanassociation.org.uk/英国日本人会会則/>

●GDPR Policy <https://www.japanassociation.org.uk/事務局より/gdpr-policy/>

●同じ住所にお住まいのご家族は皆さん会員です(投票権は1票のみ)。ご家族のメールアドレス追加をご希望の方は下記にご連絡ください。Eメール membership@japanassociation.org.uk

墓 地 管 理 部

●ヘンドン日本人墓地、清掃供養●

8月14日(木) お盆の墓地清掃、供養を11時頃より行います。

ご都合の付く方は御手伝いをお願い致します。共にお詣り下さい。当日はゴム手袋、軽い庭仕事、用具等ご持参されたら有益です。清掃後、12時頃より三輪精舎、建心師よりお盆の供養が行われます。

終了後、お時間のある方は近くのコーヒーショップにて、お茶、軽食、又はピクニックで一緒に過ごしましょう。



日 時: 8月14日(木) 11時頃より

場 所: Hendon Cemetery & Crematorium

Holders Hill Road, London NW7 1NB

Mill Hill East (Northern Line)

または Gordons Green 駅より

240番のバス利用

連絡先: 藤田

Tel: 0208 208 0408

または Tel: 0793 045 5026



都 道 府 県 人 会

第23回在英都道府県人会対抗・親睦ゴルフ大会(略称 KGC) 開催のお知らせです。

毎年百人を超えるプレイヤーにご参加いただいております。みなさまお誘い合わせの上、県人会単位でお申し込みください。

開催日: 2025年9月14日(日)

主 催: 英国日本人会



後 援: 在英日本商工会議所

会 場: Bird Hills Golf Centre <https://birdhills.co.uk/>

予約締め切り: 8月8日(金)

<https://www.japanassociation.org.uk/都道府県人会/>

募集定員: 120名 定員になり次第、締めきり

参加費: 1組4名£360(1名あたり£90) グリーンフィー・

ランチ・賞品代を含む。飲み物は各自負担

お問い合わせ: KGC 事務局 片野まで Tel: 07771 614 447

各種イベント参加者へのお願い：

JAのイベント全てに関わる怪我や事故については自己責任において処理をされ、主催者の責任ではないことをご了承ください。

※ JAクラブ 7月の報告と8月のお知らせ ※

●7月の報告（第21回 JAクラブ）●

7月のJAクラブは、第21回として7月3日（木）に開催され、22名の方の参加でした。今回は、日本から高木久美子さんをお招きし、「お香の会」を開催いたしました。

講師：高木久美子

<https://www.takagi-design3.com>

「お香の会」とは、香木の香りを楽しみ、その魅力を味わう会です。複数人で集まり、香炉を回しながら香りを鑑賞したり、香りの種類を当てる「組香（くみこう）」という遊びです。当日は10名程度ずつ2組に分かれて、丁寧な指導をいただきました。また高木さんは、参加者の名前を墨で書いてくださり、それぞれが3つの香のうちいくつ当てられたかも記録して

いただき、大変興味深いひとときとなりました。お香の会ではお香は「かく」ではなくて「聞く」というそうです。ほとんどの参加者が初めての経験でとても貴重な時間を過ごすことができました。

今回はお弁当の美味しそうな匂いがお香の教室に残らないよう、お食事はGrand Floorのコモンルームにて、「お香の会」は1階のライブラリーで行いました。

●8月のお知らせ●

8月のJAクラブはお休みとなります。

次回は9月4日（木）12時半開場を予定しております。

皆さま、どうぞ良い夏休みをお過ごしください。

紅葉会部

●紅葉会部 6月例会報告●

V&A ガイドツアー

6月26日気温も快適な24度、雨が降らない幸運な木曜日、参加者22名はサウスケンジントンにあるヴィクトリア・アルバートミュージアム（V&A）のガイドツアーに参加しました。1時30分集合、2時よりツアー。ガイド役を務めて下さるのは昨年紅葉会で、輪島塗の講演をして下さった、同館学芸員の山田雅美さん。山田さんのお話は昨年始めの能登地方の悲しい災害で、壊滅的な打撃を受けた美しい伝統産業輪島塗の物語。無惨に破壊された伝統工芸の中にも静かに蠢いている復興の芽があることをお話しくださり、それが私たちの心を打ちました。

今回は（V&A）の日本美術の所蔵品の紹介ツアーです。美術館の成り立ちはビクトリア女王の御主人アルバート公によるもので、設立は1852年、ロンドン第1回万国博覧会（1851、ハイドパーク）の収益金で作られました。第2回（1862、現在地）での万国博覧会を契機に日本美術なども世界に認められた始めた（ジャポニズム）とのことです。日本美術セクション（東芝ギャラリーと呼ばれている）入り口の大きな香炉は迫力満点

で、Suzuki Chokichi 作、1878年パリの万国博覧会の出品とのことです。この日のツアーでは浮世絵、根付け、印籠、甲冑、日本刀、漆器、着物、コスチュームなどなど。また陶器は古いものから斬新なものまで、気が遠くなるような工程を重ねたものなど。みなさまにもこれらの常設展示（無料）の鑑賞をおすすめしたいです。中でも眼を惹いたのは甲冑。その後ろには、



下着から始まって、これらをどのように装着するのかの図解を掛け軸にしたものがありました。あまりの面白さと、山田さんの落ち着いた分かりやすい解説に何時間でも止まりたい気がしました。でも時間はあっという間に過ぎました。もちろん、美術鑑賞の後は素敵なカフェでお茶。あるいは庭園でゆったり日向ぼっこ。（当日は紫陽花が満開でした）6月の第4木曜日はこんな風に充実した紅葉会の例会となりました。

福祉部



皆さま 暑中お見舞い申し上げます。

今年は英国らしからぬとても暑い夏を迎えています、お元気で過ごしてはいかがでしょうか？

<eVisa便り>

さて、今回はHelp Deskより、最近寄せられた問い合わせの中から、「Sign in to your Standalone Account Registration application by 日付」というタイトルで届いたHome Officeが

らのメールをご紹介させていただきます。

Home Officeは、NTL承認後に（何らかの理由で）複数回eVisaへのプロセスを行った結果作成された不要なStandalone Account Registration application（通常は3434で始まる16桁のReference number）を整理するために、次頁のような通達を出しているとのことです。

因みに、このメールを受け取られた方は2つのReference numberを所持されておりました。期限付き（2025年7月27日）で手続きをするように指示がありますが、この方は既にeVisaを取得しているため、もう一つの申請が消去されてもそのアカ

ウント自体に支障はありません。Home Officeによると、NTL申請が承認されている場合を含めて、この通達に対しての対応は不要ですが、eVisaを完成させていない方は手続きを進めてくださいとのことです。

Dear [REDACTED],

Your reference number is:
[REDACTED]

We have noticed that you have not completed your Standalone Account Registration application.

To complete your application, sign in at <https://apply-to-visit-or-stay-in-the-uk.homeoffice.gov.uk/dashboard>.

You will need the details of the identity document you used to prove your identity to sign in.

If you do not sign in to your application

If you do not sign in before 27 Jul 2025, we will securely delete it and will delete all the data you have already entered, and you will need to apply again.

昨年から支援を続けてきましたeVisa Help Deskですが、今年いっぱいを持ちまして終了させていただく予定です。Home OfficeからNTL申請の結果連絡を長い間お待ちになっている方も、アカウントを確認させていただきますので、どうぞ、ご連絡ください。次回のHelp Deskは9月となります。詳細は決まり次第、ご案内をさせていただきます。

連絡先: visahelpdesk@japanassociation.org.uk

もしくは Tel: 07929 611 835

<合同懇親会>

ご好評を頂いている懇親会を週末に開催します。残席数残りあと僅かとなっています!



日 時: 8月9日(土) 12時45分から15時30分
(12時45分前入館はご遠慮ください)

会 場: St Hugh's Bermondsey教会

住 所: Vintry Court, Crosby Row, London SE1 3PT

最寄り駅: Borough駅 (Northern Line) 徒歩5分、

または、London Bridge駅 (Northern Line, Jubilee Line, Southeastern Train) 徒歩7分 (Shard, Guy Hospital 側)

申込み先: <https://forms.gle/GqYYFYtPPwrmDMvR6>

上記をクリックしてください!

または、Tel: 07929 611835 (当日の連絡先も同じ)

※左記フォームで申し込まれた方には、折り返し記入されたメールアドレスに受付確認のメッセージが届きます。

申込み締切日: 8月6日(水) 尚、定員になり次第締め切らせていただきます。また、締め切り後のキャンセルはお食事代の代金を頂きますのでご了承ください。

食事代: 26ポンド 幕の内弁当 (お茶・デザート付)

お支払いは会場到着後に、現金で集金させていただきますので、お釣りのないようお願いいたします。尚、非会員の方は食事

代とは別に3ポンドの参加費が追加となりますことをご了承ください。どちらにお住まいの方も、JAの会員以外の方も参加可能です。お友達をお誘いあわせの上、是非お出かけください。皆様にお会いできることを、福祉部一同心よりお待ちしております。

<東支部による懇親会> 9月は開催場所を東に移して懇親会を行います。詳細は追ってお知らせ致します。

どうぞ、お楽しみに!

●編み物クラブ●

右の写真の作品は、20分もあればかぎ針で編める葉っぱです。鍋敷き・鍋つかみによし、コースターによし、使い方は自由です。作り方をお教えしますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。この秋に開催されるジャパン祭りで作品を販売してJAへの寄付金を募ります。あなたの貢献をお待ちしています。



連絡先: 編み物クラブ担当者 コンソレ敦子

Tel. 07900 217 003 または atsukoconsole@gmail.com

日 時: 9月16日(火) 12時~16時 (途中の入退中は自由です)

場 所: 大和ファンデーション

13-14 Cornwall Terrace, (Outer Circle) NW1 4QP

※上記住所をクリックすると、Google Mapが開いて場所が表示されます

最寄り駅: Baker Street

12時半以降に参加される方は、正面玄関のドアを開けますので、到着前に連絡先までご連絡ください。8月はお休みにになります。

<新メンバーのご紹介>

大河内啓子 (Southgate 在住)

ロンドンには赴任後 25 年余り住んでいます。退職後はキャンパーヴァンで長期旅行へ。ロンドン定住を再開した後、JAは「俳句を学ぶ会」を通じて興味を持ちました。いろいろなイベントに参加するだけでなく、人の助けとなる福祉部に関心が広がり入部いたしました。これから高齢化が進む中で、とても重要な活動をしている部だと思えます。このような私でも一助となれば幸いです。

福祉部連絡先:

一般のお問い合わせ welfare@japanassociation.org.uk

個人的なお問い合わせ hall@japanassociation.org.uk

●7月二水会の報告●



7月9日(水)午後8時より、ハンガリーからMs Papai-Vonderviszt Anna (パーパイ・フォンダピスト・アンナ)さんをお迎えして「日本の風呂敷文化をハンガリーから世界へ～」というタイトルで小一時間お話しいただきました。

アンナさんの流暢な日本語はまさにハンガリーの中央を流れるドナウ川から吹く風のように私達の耳に心地よく響き、あっという間の1時間でした。まず最初に自己紹介と古郷のヴェスプレムの町やハンガリーの国についてのお話。

その中でも印象的だったのがハンガリーに「Batyuj」(バテユ)風呂敷文化が存在したこととハンガリー人がアジア系民族に由縁のあることでした。

アンナさんの出身地ヴェスプレムの町は人口5万人ほどで、1000年以上の女帝で継承された歴史ある町でもあり、ハンドボールが盛んでハンガリーカップで優勝を勝ち誇っているとのこと。そして文武両道ではないが、文化都市の一面もありユネスコ音楽都市としても名を馳せているそうです。見せていただいた美しい写真からは一度は訪ねてみたい街の雰囲気満点でしたね。

そしていよいよ風呂敷とアンナさんの出会いについてのお話です。2012年にハンガリー日本友好協会の依頼で講演をしたのがきっかけで2014年には初めてのハンガリー語の風呂敷の書籍を出版し、2016年の東京駐在中「むす美」のワークショップに参加したことで風呂敷に関する知識欲が増強し、風呂敷について広がりだけではなく奥行きを知るきっかけとなったそうです。

今までご自分の風呂敷のKnow howが狭くて浅かったことに

驚愕し、一層学んでいこうと決意される。

そこで、フラワラップ (floWeRAPの名称で、包むだけでなくアートとしての風呂敷の存在を紹介する)の誕生!ハンガリー風呂敷クラブの設立2024年、そしてハンガリー初めての風呂敷教師の講習会とオンラインショップの立ち上げを達成する。勇猛果敢という言葉がピッタリですね!

アンナさんの「風呂敷文化を世界へ～」はまだ始まったばかりで、ヨーロッパ各国に類似の風呂敷クラブを設立し、その国の特性を生かした風呂敷を伝授する為の教師の育成(現在オーストリア、コッペンハーゲンなどで進行中)をはかり、独自の風呂敷を創作し世界各国に展開をしていくと、心は風呂敷に乗ってマジックカーペットのごとく飛躍しています。

そして、英国でも風呂敷アンバサダーを募集中です!

flowerwrap.japan@gmail.com ←希望者は此方へご連絡ください。是非、Please raise Your hand and to spread the Furoshiki to the UK and the world!!!

最後の質疑応答では、やはりアンナさんの日本語の素晴らしさに皆さんから喝さいが湧き、間の取り方が絶妙との賛辞もいだけ、アンナさんが素敵に照れていらっしやいました。今後のアンナさんの更なるご活躍と是非とも英国でWorkshopの開催をしてほしいですね。

遅くまで本当にありがとうございました!アンナさんの風呂敷を広げていく旅がこれからもっと大きく広がっていくことを心よりお祈りしています。

Wrapの仕方: <https://www.youtube.com/channel/UCW9bL0rlzWff1CdcyFd-mcQ>

こちらから英国にも発送: <https://flowerwrap.eu/> 送料の点で複数名でオーダーされるといいのではとのことでした～

***8月は夏休みをいただいています。そして9月10日、日焼けした皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。**

また、二水会部ではお手伝いしていただける会員の方、また講師の方や講演希望等のリクエストをお待ちしております。

nisuikai@japanassociation.org.uk ご連絡はこちらまで宜しくお願い致します。それでは素敵な夏休みをお過ごしくださいませ。

●文集部よりお知らせ●

先日、日本から「暑中見舞い」の手紙が届きました。クーラーなしで過ごせる暑さなのを、少々後ろめたく感じながらも、慌てて「極暑見舞い」の返書を送りました。今年は雨が降らなかったので、天の川での2人の出会いが叶ったようですね。

皆様はお元気でお過ごしでしょうか。

次号、秋号の原稿を下記の要項で募集いたします。

『英国春秋』2025年秋号 (No.47)

タイトル:フリーまたは特集

「Desert Islandに持っていきたい一冊の本」

締め切り:2025年9月5日(随時投稿歓迎)

枚数:A4 2~3枚(出来ればワード添付)

送付先:bunshu@japanassociation.org.uk





7月の半ばも過ぎ、灼熱中のウィンブルドン・テニストーナメントも終わり、少し過ごしやすい気候となっていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今月のナルク部の活動報告は、以下のとおりです。

●ズンバゴールドチェア教室●



今月も第一火曜日の7月1日(火)の11時から教室を行い、11名の方々に参加いただきました。8月は夏休みをいただきますが、9月は通常通り第一火曜日、9月2日(火)11時から開催を予定しています。

●ヨガ教室●

今月のヨガ教室は通常通り、第二火曜日の7月8日(火)10時から行い、14名の方に参加いただきました。ヨガ教室も8月は夏休みをいただきますが、9月は第二火曜日、9月9日(火)10時からの開催を予定しています。※ヨガ教室は他の教室と異なり、開始時間が10時となっておりますのでご注意ください。



●マインドフルネスなヨガ教室●

6月は6月24日(火)11時から通常通り開催し、10名の方にご参加いただきました。7月も第四火曜日の7月22日(火)に開催予定です。なお、8月はフィンチみつえ先生のご厚意により、夏休みなく第三火曜日の8月19日(火)11時に開催いたします。9月は通常通り、第四火曜日の9月23日(火)11時からの開催予定です。

●ナルク部例会●

7月の例会は8日(火)20時半からオンラインで行いました。健康関連の各教室の連絡事項や夏休み・9月以降のスケジュール、その担当者について確認を行いました。理事会からの報告の後、参加者による近況報告や休暇予定の共有なども行われました。

また、秋以降の活動として、ナルク部主催によるセミナーの開催を予定しており、英国政府の秋の予算案を受けた内容とするか、年金に重点を置いたファイナンシャルプランニング関連とするかなど、現在検討中です。ご意見・ご希望がありましたら、お気軽に nalc@japanassociation.org.uk までお知らせください。

ナルク部の活動はオンライン形式が多く、遠方にお住まいの方もご参加・ご協力いただけます。月に一度の例会も、オンライン・対面・ハイブリッドのいずれかで開催しています。セミナーの企画や運営にご関心のある方は、ぜひご連絡ください。

●時間預託システムについて

JA会員の皆さまは、ナルク部の時間預託システムをご利用いただけます。これは、病院への付き添いや買い物、庭仕事など、日常生活のちょっとしたお手伝いを、JA会員同士で支え合う仕組みです。

ご希望があれば、ナルク部が調整役となり、サポート可能な会員を一斉メールで募ります。交通費等の実費はご負担いただきますが、サポート時間に対しては1時間につき1ポイントをご提供いただく形で、原則としてそれ以外の費用はかかりません。

●情報の紹介・収集サポート

JA会員ネットワークを活用し、地元の庭師の紹介など、必要な情報収集のサポートも行っています。どうぞお気軽に nalc@japanassociation.org.uk までご連絡ください。

※紹介した業者または個人とのやり取り・契約は、当事者間の責任でお願いいたします。JAおよび紹介者は責任を負い兼ねますので、ご了承ください。

ナルク部部長

Whitehouse佐藤敦子

●第12回欧州日本ネットワーク・英国大会のまとめとアンケート結果のサイト掲載について●

既に一斉メールでもご案内のとおり、5月17日(土)に開催された大会のまとめとアンケート結果を、英国日本人会のナルク部報告のページに掲載しています。

また、講師・パネリストの皆様より資料共有のご承諾をいただきましたので、同ページよりダウンロードいただけます。どうぞご覧ください。

欧州日本ネットワーク大会・英国日本人会担当

Whitehouse佐藤敦子

同好会ガイドライン:

JAの全ての同好会の活動は、会員同士の同好の集まりであり、JAの主催する活動ではありません。それぞれの同好会の主催者が個人として自主的に運営し、参加者も自己責任で参加します。JA会員・非会員に拘わらず参加可能です。JAは何ら同好会の活動に対し、責任を負いません。



スケッチ <ブロードステアスの海>

7月は毎年海。これも恒例になり方向は少々違ってモビドルさんと夫妻がオーガナイズして下さっている。南でも約一時間、東はその倍。今年は最も東のBroadstairsに出かけた。海は南と違って砂浜。ディケンズのミュージアムあり、フィッシュ&チップスも大きく新鮮でお持ち帰

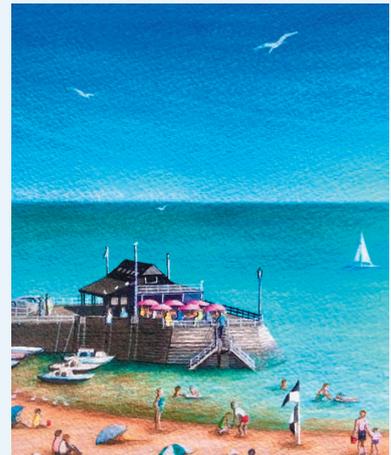
り組続出。2時間の長旅も子供時代に返ってのおやつを頬張りながらの楽しいお喋りでアツと言う間。楽しい楽しい一日でした。絵は“Broadstairs” 数多く撮った写真の中から、一番印象的だった所という事でしょうか!



山本郁子
「Dickens House Museum」



スタンディング百合子
「日本で治療して元気に颯爽と
右手ポーズの高波さん」



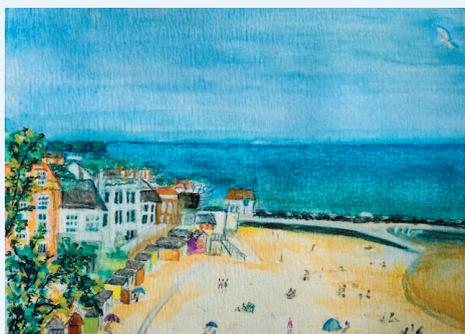
ビドル恵
「ジエツテイ(船の発着所)」



シェイラ文野
「ブロードステアスの海」



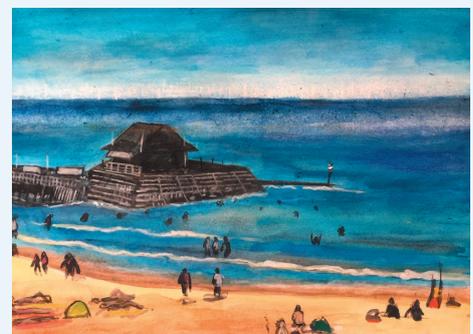
グリーブス邦子
「ジエツテイ(船の発着所)」



ハーティみえ
「ブロードステアスの海岸の眺め」



古沢いくこ
「浜辺で遊ぶ子供達」



竹内みどり

俳句を学ぶ会

7月の句 季語は「涼風」

夏の暑さの中であってこそ感じられる涼気のことです

涼風のほのかな香り草花の
 涼風の木立を行かば庵(いおり)あり
 松渡る涼風耳に草に寝て
 涼風にお昼寝三昧(ざんまい)母も子も
 涼風を病む友の窓へ届けけり
 涼風や囁くように頬にふれ

廣瀬信子
 バンダースケイフ日出美
 岡部 道
 松尾美和子(オハロラン)
 ウィンター千津子
 中田浩一郎



夏の涼風

芝の上涼風添いし空仰ぎ
 涼風径裾分けのハーブはこびたり
 涼風の背中を通る目覚めかな
 涼風や通り抜け行く居間の午後
 涼風に揺るる薄羽に時は澄み
 早朝の涼風嬉し土手散歩

藤田幸子
 アレン郁子
 大河内啓子
 小野宣美
 野原悠介
 福重久子

麻雀を楽しむ会



新しく参加される方を迎えながら、賑やかに麻雀を楽しんでいます。時には真剣に考えながら、時にはルールを確認しながら、話し相手のいる麻雀は笑い声も多く聞かれます。笑いは免疫力を高めます！初心者の方、大歓迎です。引き続き、ご自宅に不要になりました麻雀牌やマットがある方、寄付を頂けると大変に助かります。どうぞ、よろしくお願いたします。

連絡先 hall@japanassociation.org.uk

8月「歩く会」はお休みします

休み



担当者:川西弘子まで

hkawanishi2@icloud.com Tel:07394 658 773

スマホ同好会

7月8日、Apple iCloud・Microsoft OneDrive・Google Drive・DropBox等のCloud Storage サービスの概要、iPhoneのデータ容量はSetting > General > iPhone Storage で確認出来る事、Facebook・LINE・WhatsApp・X・Instagram等のSNS Social Network Serviceとはインターネットを介した交流サイトである事を情報共有しました。

Online ZOOM
ミーティング予定

第1、第2、第3、第5火曜日の「午後1時から4時」です。
途中参加・退出も自由です。

JA会員・非会員に拘わらず参加可能です。初めての方は松崎美枝子までご連絡下さい。 miekobarraclough@hotmail.com Tel : 07903 445 144

今月の豆知識

iPhone/iPadで、新聞、メール、メモ等の文章を翻訳

翻訳したいテキストを選択します(テキスト内の単語を2回タップし、単語の前後にある丸い標を指で移動して拡大します)。「ラインアップ」の中から「翻訳」をタップし、言語を選択すると、翻訳されたテキストが表示されます。



会報部では皆さまの寄稿文や写真の投稿などお待ちしております。

Eメールにて下記までお送り下さい。 newsletter@japanassociation.org.uk

締切日:毎月第三水曜日

スペースの都合で掲載が叶わない場合があることをくれぐれもご了承ください。



「移動と越境のコミュニティー～日本と英国を中心に」 オックスフォード大学にて開催

去る6月19日木曜日、オックスフォード大学アジア中東学部にて「移動と越境のコミュニティー～日本と英国を中心に」と題したイベントが開催され、わすれな草プロジェクトのパブリック・ビューイングと日英の専門家によるパネル・ディスカッションが行われました。

イベントでは、ウィリアムズ百子さんがわすれな草プロジェクトを始めた経緯とこれまでの成果を紹介。続いて、東京理科大の中野嘉子教授が戦前に香港に渡った日本人居住者の墓石から示唆される社会的立場や現地との繋がりを考察しました。国際基督教大のジョン・マーハ名誉教授は、世界及び日本における英国人ディアスポラの特徴を概観。東洋大の三宅和子名誉教授は英国日本人会の沿革と現在直面している課題について語りました。更に、サセックス大のローラ・マーク准教授はご自身も日米ハーフである立場から、在英の日本人ハーフを対象としたソーシャルメディア上のコミュニティーの特徴やその役割について分析しました。



<https://wasurenagusa.org.uk>

このイベントを通じて改めて認識されたのは「わすれな草プロジェクト」が持つ多様な価値と重要性です。戦後に英国へ移住された日本人の方々の貴重な証言を記録するこのプロジェクトは、「今やらなければ二度とチャンスはない」との思いから有志が集まって少しずつ進められてきました。一次資料としての価値は、歴史学者や文化人類学者等にとっても非常に貴重であり、良質なワインやウイスキーのように時間の経過と共に高まっていくことでしょう。このプロジェクトは、現在の世代だけでなく、次世代の人々にとっても大きな意義を持つものです。英国日本人会の枠を超え、他の在外日本人コミュニティーや学術関係者にも広く知られていくことが望まれます。

また、字幕制作にはオックスフォード大及びロンドン大SOASの教員と学生が関わっていることも今後の継続や継承の観点から有望です。プロジェクトへの関与を通じて若い世代の関心が育まれ、研究対象として長く引き継がれていく可能性もあり、次世代の研究者を育てるにも貴重なプロジェクトだと言えます。



JA 活動 イベントカレンダー

詳細は各ページをご覧ください。

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
					福祉部 合同懇親会	
11	12	13	14	15	16	17
山の日			日本人墓地 清掃供養			
18	19	20	21	22	終戦記念日	24
	マインド フルネス なヨガ教室					
25	26	27	28	29		31
		会報の原稿締切り				



スケッチ会:8月13日 麻雀を楽しむ会:8月はお休み 歩く会:8月はお休み スマホ同好会:8月5日、12日、19日

*会報は会員のためにあるため非会員への転送はご遠慮ください。一般の方用には会報発行2週間後位にJAのホームページに掲載されます。